

## 樽池エンジョイスキー

- 開催日 2019年12月26日～12月29日
- 会場 農文協樽池センターおよび樽池高原スキー場
- ディレクター名 小島菜奈子（ぴけ）

### ■キャンプのねらい

- 滑り込んだ充足感や満足感を持ち帰る。
- 「がんばろう」「たのしもう」の気持ちを大切に4日間をすごす。
- お互いを大切にできる仲間になる。

### ■同行スタッフ（キャンプネーム）

いときち、きのこ、こうすけ  
G、しばていん、てんぐ、ばるさん  
ひめちゃん、まっく、みよっしー  
みんと、むらじ、りる  
れもん、よもジ、わっしゃー

### ■活動内容

<1日目>  
集合、移動  
農文協樽池センター到着  
ブーツ合わせ

<2日目>  
スキーレッスン①  
雪遊び  
スキー班タイム

<3日目>  
スキーレッスン②③  
レクリエーション大会

<4日目>  
スキーレッスン④  
移動、解散



樽池高原に到着！初日はブーツ合わせの後、周辺散策へ。



少ない雪をかき集めて雪遊びを楽しむメンバーもいました。



毎回大人気のごはん。おかわり続出でした。



2日目。大雪のため Gondola の運行が休止。雪遊びに変更しました。



積みりたての雪にダイブ！「気持ちいい～」とご満悦です。



夜はスキー班ごとに感想を発表したり、ゲームを楽しみました。



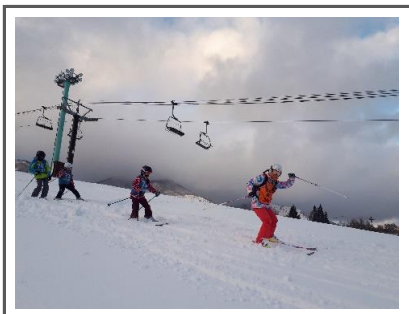
3日目。行列に並んで山頂への Gondola に乗車です。



レッスン開始前にひと遊び。みんな雪が大好きです。



準備体操は着実に。経験者のみんなだからテキパキこなします。



非圧雪斜面を滑走。インストラクターを真似して挑戦です。



初級者のみんなは、八の字で安定して滑走することを目指します。



ゲレンデにある鐘を鳴らすなど、スキー以外にも仲間と楽しみました。



3日目の夜はレクリエーション大会。



『リアル間違い探し』ゲームで大盛り上がり夜の夜でした。



最終日。4日間で1番の晴天です！



3日間のレッスンでしっかり、去年までの滑りを取り戻しました。



初級班のみんなも、自分で板を操作して滑ることができました。



春は会津たかつえチャレンジ&エンジョイスキーで会いましょう！

## ■キャンプのエピソード

### 「OK、雪遊びしよう！」

2日目のこと。昼食を終えた班が「さあ、午後のスキーに出発しよう」とした所で「悪天候のためゴンドラが運行中止になる」というアナウンスが入りました。スタッフから「ゴンドラが止まるため下山しなくてはいけないこと」「スキーレッスンを中止してゴンドラで下り、雪遊びすること」を話しました。残念がる声もあがるかなと思っていましたが、子どもたちの返答は「OK!」「雪遊びいいね!」というものでした。

スキーキャンプに来ているからにはたくさん滑りたいという気持ちもあったかと思いますが、起きた事象を前向きに捉えて楽しい雰囲気に変換することのできた今回のメンバー。そんな雰囲気のおかげで、4日間を通して『エンジョイ』なキャンプを行うことができました。

### 「非圧雪斜面に挑戦！」

3日目に滑ったゲレンデは、緩斜面ですが圧雪されたエリアと非圧雪のエリアがどちらもあるゲレンデコンディションでした。非圧雪エリアの雪は昨晚までの積雪でふかふかの新雪です。

そこで、上級班は非圧雪エリアの滑走にチャレンジしました。滑っているとブーツのすねあたりまで雪に埋もれるので、バランスをとりながら丁寧に板を操作していくことが重要です。バランスが崩れても自分で立て直したり、安定して滑走できるポジションを探ることで滑走姿勢がきれいになりました。子どもたちの感想は「面白かった!」。今までにない新たなチャレンジになったようです。これからはさまざまな経験を積んで、もっとスキーを楽しんでほしいです。